市町村名	多良間村

平成２８年度（繰越）沖縄振興特別推進交付金事業（市町村分）検証シート【公表用】

事業番号・事業名	５－①	多良間港（前泊地区）屋根付き荷捌き施設整備事業		沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-3-（11）-（イ） 生活環境基盤の整備及び教育・医療・福祉における住民サービスの向上
担当部課名	土木建設課	事業実施（予定）年度	平成２８年度	沖縄振興基本方針該当箇所	Ⅲ-9
事業内容	生活物資の大部分をフェリー貨物に依存している本村において、生活物資等の貨物を雨風から保護し一時的に保管することにより、住民の生活環境基盤の向上を図るため、物流の拠点である多良間港（前泊地区）に荷捌き施設を整備する。				
効果発言年度	□当年度　■後年度（H30年度）				
実施方法	■直接実施　■委託　□補助　□負担　□その他（　　）				

予算額・執行額【単位：千円】（「交付金」＋「市町村負担」ベース）

		27年度	28年度（繰越）	29年度	30年度	31年度
予算の状況	(a) 当初予算額	73,570				
	(b) 予算現額	3,942	69,628			
	(c) 増減額 (b-a)	▲ 69,628	69,628			
	(d) 繰越額		ー			
	A. 計 (b+d)	3,942	69,628			
B. 執行済額		3,942	63,861			
うち交付金充当額		3,153	55,701			
次年度繰越額		63,861	0			
執行率（%）(B/A)		100.0%	91.7%			
予算の状況の説明		技術者の手配調整に不測の日数を要し、建築工事の進捗が大幅に遅れたため年度内完了が困難となり繰り越して完了した。				

活動目標（指標）及び達成状況

H28活動目標（指標）		達成状況 28年度	29年度	30年度	31年度
多良間港（前泊地区）屋根付き荷捌き施設整備	目　標	（多良間港（前泊地区）屋根付き荷捌き施設整備）	（　　）	（　　）	（　　）
	実　績	多良間港（前泊地区）屋根付き荷捌き施設整備			

達成状況説明：多良間港（前泊地区）屋根付き荷捌き施設建設のため委託・工事を実施した。

成果目標（指標）及び進捗状況

H27成果目標（指標）		基準値（　年度）	28年度	29年度	ー	目標年度（H30年度）
多良間港（前泊地区）屋根付き荷捌き施設整備の完了	目　標	（　　）	（多良間港（前泊地区）屋根付き荷捌き施設整備の完了）	（　　）	（　　）	（　　）
	実　績		多良間港（前泊地区）屋根付き荷捌き施設整備			
【H30成果目標】 荷物が雨風にさらされた日数　0日/年	目　標	（　－　）	（　－　）	（　－　）	（　　）	（　0日　）

進捗状況説明：多良間港（前泊地区）屋根付き荷捌き施設整備を実施した。

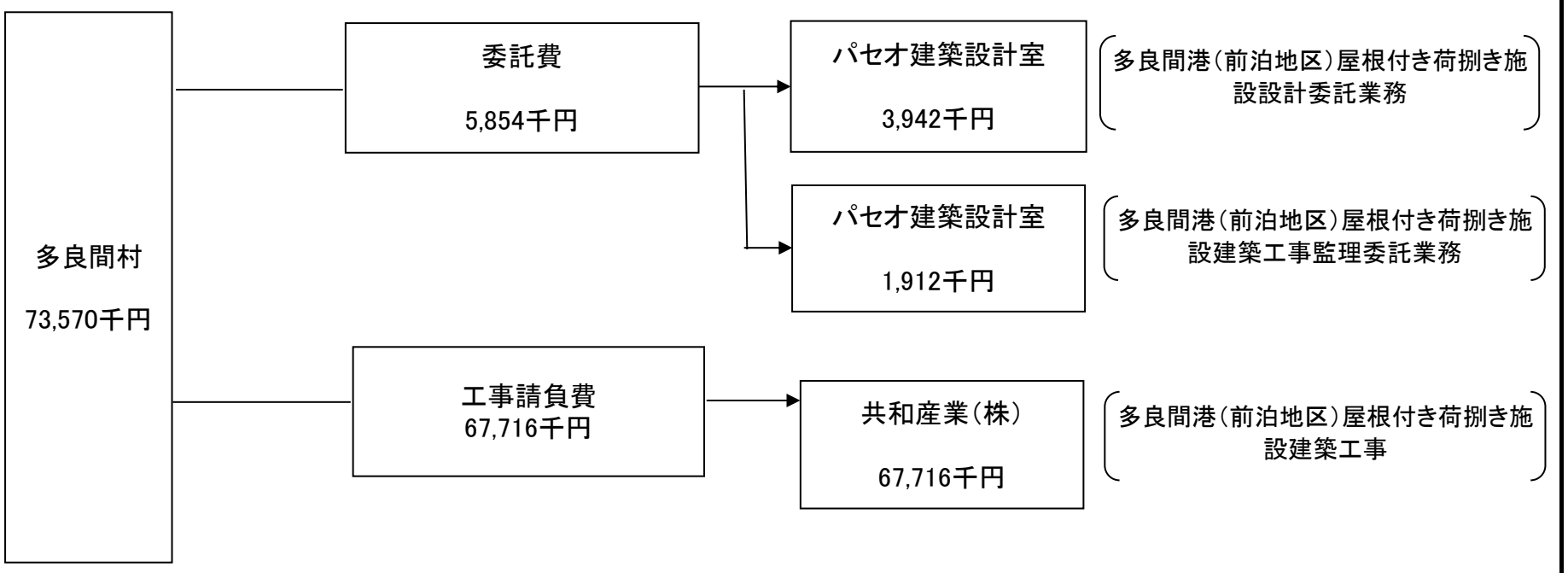
取組の検証	推進上の留意点（推進上の問題、外部環境の変化）	改善余地の検証（効率の更なる向上の視点）
	・整備後にどのように活用されれば、より効果を発揮できるのかを模索し、活用方法を関係団体と調整する必要あると思われる。	・鍵の管理方法の仕方や施設の有効な活用方法等について、関係団体と調整を行い、マニュアル等の作成を検討する。

今後の取り組み方針

・関係団体との調整及びマニュアルの作成を行い、適切な管理方法を構築し、より有効な活用を目指していく。

資金の流れ
（資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する）（単位：千円）

総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費
73,570	73,570	58,856	14,714	0



資金の流れ、費目・使途の点検評価	評価	点　検　項　目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○委託及び工事の業者選定は指名競争入札により実施しており、妥当であったと考えている。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	○予算規模については、適正な規模であったと考えている。
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○費目・使途については検査、確認しており、適正であった。